

科目分類	専門基礎分野	学 年	1	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	臨床検査	学 期	後期	豊田 健治（臨床検査技師）
		単 位 数	1	
		時 間 数	16	
目 的 (ねらい)	診療における臨床検査の役割と種類を知るとともに、主な検査の意義・方法・注意事項を学ぶ。また、POCT や心電図の実習を取り入れ、自らが体験することで患者の苦痛や不安を共感し、看護師としての役割を学ぶ。			
目 標	1. 診療における主な臨床検査の種類と臨床的意義を理解する。 2. 各種検査の検体採取、保存法を習得する。 3. 検査を受けられる患者様の心身の苦痛を最小限にする援助法を習得する。			
授 業 計 画	回数	単元項目	内 容	授業形態
	1	臨床検査の基本 臨床検査の進め方	臨床検査とは 医療における臨床検査の意義 臨床検査における看護師の役割 臨床検査の種類 検体採取から提出までの注意事項 臨床検査データの読み方	講義
	2	一般検査	尿検査 糞便検査 髄液検査 穿刺液検査 〈実習〉尿検査	講義・実習
	3	血液検査	末梢血液検査 骨髓検査	講義
	4	臨床化学検査	肝機能検査・腎機能検査 他 課題:レポート提出あり	講義
	5	免疫血清検査 輸血検査 ホルモン検査	免疫血清検査とは 炎症・感染症関連の検査 他 血液型検査、交差適合試験 ホルモン検査総論 ホルモン検査各論	講義
	6	微生物検査 病理学検査	微生物検査の種類と適応 病理学検査の種類と実際	講義
	7	POCT	POCTとは 看護師がPOCTに関わることの意味 〈実習〉血糖測定	講義・実習
	8	生理機能検査	生理機能検査の意義と方法 〈実習〉心電図測定	講義・実習
教 科 書	メヂカルフレンド社 臨床検査			
参 考 文 献				
評 価 方 法	レポート評価・定期試験 合計100点満点での結果を最終評価とする。			
関 連 科 目	解剖生理学1・Ⅱ、病理学総論・各論、微生物学、看護学			
自 己 学 習 に 関 する 指 針	教科書を中心に学習、プリント配布			
そ の 他 の 通 知 事 項	随時質問に応じます。			

